

令和6年度

PBL教育 協力企業を募集します

群馬大学理工学部は、実践力の高い学生を育成するため、令和4年度から問題解決型授業であるPBL教育（Project/Problem Based Learning）を導入しました。

PBL教育では、大学で講義を受けた学生が、小規模のグループに分かれ、実際に企業の皆様のところにお伺いして、テーマとなる課題を発見する実習を行うこととしており、令和6年度の実施分について、実習にご協力いただける企業を募集します。

【PBL教育の流れ】

大学内での講義

課題発見のスキルを育成するための講座

企業実習

8月中旬～8月末に
1グループあたり
2日間程度実施

成果発表会

学生が大学において
実習成果等を発表



※実施概要につきましては裏面を参照してください。

※本教育は人材育成を目的とした実習で、就職を目的としたインターンシップとは異なります。

協力企業様のメリット（例）

群馬大学との連携強化

学生に対する企業情報発信

商品開発や情報発信に学生の意見を活用

SDGsやCSR活動の一環として

企業説明会は2月下旬に予定しています。後日、詳しいご案内を送付しますので、以下の必要事項をご記入のうえ、E-mailまたはFAXにて、下記の連絡先までご連絡をお願いします。

【ご連絡時の必要事項】（※連絡フォームの指定はありません）

- ①企業名（※業種、事業規模等不問）
- ②所在地
- ③ご担当者連絡先（お役職、氏名、電話番号、Eメールアドレス）

★説明会の参加連絡については、準備の都合により、
令和6年1月末までにお願いします。

★過去にご協力いただいた企業も、お手数ですが、
改めてご連絡いただけますようお願いします。

★その他不明なことがありましたら、右記まで
遠慮なくお問合せください。

【連絡、お問合せ先】
群馬大学理工学部 中島
TEL : 0277-30-1003
FAX : 0277-30-1041
E-mail : pbl@ml.gunma-u.ac.jp



企業実習について

1 実施概要

- 8月中旬～8月末の中で2日間、4～5人の学生グループが企業を訪問し、実習を行います。
(具体的な受入日程は企業のご要望により調整します)
- 受入のお申出は1グループから受け付けますが、2グループ以上も歓迎します。
- 企業実習の内容は指定しませんので、企業の実情に合わせて自由に設定してください。
(※怪我の恐れがある業務、個人情報取扱業務、機密性の高い業務等はご遠慮ください)

2 企業実習の例

★以下は参考例です。実習プランは企業の実情に応じて自由に設定してください。

(例)



3 協力企業からの声

- ・企業としても有意義な取り組みですので継続を希望します。
- ・学生からの忌憚のない意見交換が刺激になりました。
- ・学生からの意見が大変参考になりました。



★令和5年度参加企業へのアンケート調査

※1 PBL教育に参加してみての感想についての問い合わせに対し、「満足」「やや満足」との回答の合計

※2 来年度もPBL教育に参加したいと思うかの問い合わせに対し、「必ず参加する」「できれば参加する」との回答の合計

4 参加学生からの声

- ・企業への理解を深められたり、自分の将来像を考えるきっかけにもなりました。
- ・実際に働いている方からの視点や意見が知れてとても参考になりました。
- ・業界への興味を増加させる良い機会だと思いました。
- ・自分の興味のないような企業だと思っていましたが、実際行ってみると面白かった。
- ・就活に活かしたい。
- ・今まで自分が関わることのなかった企業に訪問したことで、自分の考え方の視野が広がった。